

別 冊

各部局における平成 28年度の県産材利用事例

目次

建築物 木の良さ実感！

観光・交流施設

新稲子川温泉ユー・トリオ	(静岡県(文化・観光部観光政策課))	1
富士山静岡空港第2東別棟	(静岡県(文化・観光部空港運営課))	1
田子みなと公園トイレ	(静岡県(文化・観光部観光政策課))	2
掛川商工会議所会館	(静岡県(経済産業部商工振興課))	2
桶田公会堂	(静岡県(経営管理部地域振興課))	3

教育

静岡県立西部特別支援学校	(静岡県(教育委員会))	3
--------------	--------------	---

児童・福祉

医療健康産業研究開発センター	(静岡県(経済産業部商工振興課))	4
静岡県立こども病院	(静岡県(健康福祉部医療政策課))	4
特別養護老人ホーム第二白寿園	(静岡県(健康福祉部福祉指導課))	5

庁舎等

県営住宅麻機北団地1号棟	(静岡県(くらし・環境部公営住宅課))	5
浜松中央警察署篠原交番	(静岡県(警察本部))	6

工作物 自然との調和1

工事PR看板	(静岡県(富士農林事務所))	6
南伊豆歩道	(静岡県(文化・観光部観光政策課))	7
県立森林公園ビジターセンターテラス	(静岡県(くらし・環境部環境ふれあい課))	7
歴史学習施設“ディアナ号”	(静岡県(田子の浦港管理事務所))	8
金剛杖モニュメント	(静岡県(富士土木事務所))	8

土木施設 自然との調和2

木工沈床工	(静岡県(島田土木事務所))	9
木柵護岸工	(静岡県(浜松土木事務所))	9
静砂工	(静岡県(浜松土木事務所))	10
防潮柵	(静岡県(富士農林事務所))	10
防風工	(静岡県(中遠農林事務所))	11
木製残置式型枠	(静岡県(志太榛原農林事務所))	11
コンクリート床固工	(林野庁(関東森林管理局))	12
カチオンフレーム工法	(静岡県(東部農林事務所))	12
木柵工	(静岡県(下田土木事務所))	13
仮設防護柵工	(静岡県(島田土木事務所))	13
階段工	(静岡県(静岡土木事務所))	14
簡易木製構造物設置	(静岡県(中部農林事務所))	14
丸太筋工	(林野庁(関東森林管理局))	15
仮設工	(静岡県(企業局西部事務所))	15

建築物

新稲子川温泉ユー・トリオ

発注	富士宮市
設計	(企)針谷建築事務所
施工	株式会社大石組
木材供給	中国木材株式会社 鹿島工場



【施設全景】

所在地	富士宮市上稲子1219
延べ面積・階数	899.9㎡・地上1階
用途・用途地域	公衆浴場・指定なし
防・耐火上の要件	なし
設計・施工期間	平成27年7月～平成28年2月・平成28年10月～平成29年2月
設計費	15,660千円
建設費(建物部分)	167,799千円(186千円/㎡)
構造形式	鉄骨造及び木造
県産材利用量	9.1㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	本館棟の耐震ブレース及び温泉棟の目隠しルーバーに県産材を使用した。



【耐震ブレース】



【目隠しルーバー】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

富士山静岡空港 第2東別棟

発注	静岡空港管理事務所
設計	大和リース(株)
施工	大和リース(株)
木材供給	(株)天双



【内壁の内装材として県産材の腰壁を活用(1階エントランス)】

所在地	牧之原市坂口
延べ面積・階数	370.0㎡・地上2階
用途・用途地域	非線引き地区
防・耐火上の要件	—
設計・施工期間	平成28年3月～平成28年9月
設計費	49,789千円(134.6千円/㎡)(※設計施工一括発注)
建設費(建物部分)	49,789千円(134.6千円/㎡)(※設計施工一括発注)
構造形式	軽量鉄骨ブレース構造
県産材利用量	0.5㎡(スギ)
特徴	白基調のシンプルな内装空間に県産材を配置することで、メリハリのある空間を生み出し、県産材の効果的なPRを行う空間となった。



【内壁の内装材として県産材の腰壁を活用】



【第2東別棟外観】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.00㎡/㎡

建築物

田子みなと公園トイレ

発注	西伊豆町
設計	株式会社高橋茂弥設計事務所
施工	有限会社山哲工務店
木材供給	㈱森本製材所・梅田製材所



【施設全景】



【外壁】



【内装】

所在地	賀茂郡西伊豆町田子
延べ面積・階数	43.6㎡・地上1階
用途・用途地域	公衆トイレ・なし
防・耐火上の要件	なし
設計・施工期間	平成28年2月～平成28年3月・平成28年12月～平成29年3月
設計費	1,296千円
建設費(建物部分)	38,425千円(881千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	10.7㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	海と近接しているため、塩害対策のひとつとして木材を利用してあり、うち9割以上が県産材である。

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.25㎡/㎡

建築物

掛川商工会議所会館

発注	掛川商工会議所
設計	株式会社鈴木庄一設計一級建築士事務所
施工	山本・川島特定建設工事共同企業体
木材供給	有限会社平松材木店



【正面】



【大会議室】



【エントランスホール】

所在地	掛川市掛川字新丁551-1
延べ面積・階数	972.2㎡・地上2階
用途・用途地域	事務所・1種住宅
防・耐火上の要件	準防火地域・準耐火建築物又は耐火建築物
設計・施工期間	平成28年3月・平成28年7月～平成29年3月
設計費	9,990千円
建設費(建物部分)	248,732千円(256千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	2.1㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	多くの来館者の目に触れるエントランスホールの壁、事務室の方律柱、メイン階段室の壁、大会議室の壁に県産材を利用し、県産材のPRIに努めている。

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.00㎡/㎡

建築物

桶田公会堂

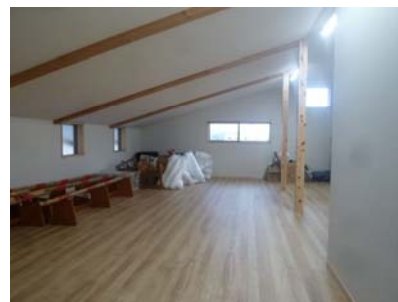
発注	掛川市 桶田区
設計	さんさい工房
施工	有限会社 エフ・ベース
木材供給	富士ひのき加工協同組合



【正面】



【内観】



【内観】

所在地	掛川市上内田284番地の1
延べ面積・階数	210.8㎡・地上2階
用途・用途地域	公会堂
防・耐火上の要件	特になし
設計・施工期間	平成28年8月～平成29年2月
設計費	—
建設費(建物部分)	31,860千円(151千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	5.5㎡(ヒノキ)
特徴	木材利用と耐力度を重視した。

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.03㎡/㎡

建築物

静岡県立西部特別支援学校

発注	教育委員会財務課
設計	(企)針谷建築事務所
施工	校舎棟建築:常盤工業(株)、体育館他建築:(株)浜建 機械設備:つばい工業(株)、電気設備:松川電気(株)



【体育館(内部)】



【校舎棟(教室内)】



【校舎棟(昇降所)】

所在地	浜松市北区根洗町
延べ面積・階数	9701.1㎡・地上2階
用途・用途地域	学校・市街化調整区域
防・耐火上の要件	耐火建築物・準耐火建築物・その他建築物
設計・施工期間	平成26年10月～平成27年8月・平成28年3月～平成29年2月
設計費	118,800千円
建設費(建物部分)	2,634,000千円(272千円/㎡)
構造形式	校舎棟:鉄骨造、体育館:木造
県産材利用量	164㎡(スギ)、101㎡(ヒノキ)
特徴	在来工法を用いることにより、梁の断面寸法を減らし、コストダウンを実現した。

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.03㎡/㎡

建築物

医療健康産業研究開発センター (ファルマバレー)

発注	静岡県
設計	株式会社池田建築設計事務所
施工	山本建設株式会社
木材供給	成澤木工株式会社



【エントランス部分に県産材を使用】

所在地	駿東郡長泉町下長窪
延べ面積・階数	16853.9㎡・地上3階
用途・用途地域	事務所・準工業地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成26年4月～平成27年2月・平成27年4月～平成28年7月
設計費	117,473千円
建設費(建物部分)	3,058,015千円(181千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	55.0㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	施設エントランス部分に効果的に県産材を配置することで、県産材のPRを行うとともに、木を感じられるあたたかな空間とした。



【木のあたたかみを感じながら打合せ可】



【貸し会議室の窓枠にも県産材を活用】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.00㎡/㎡

建築物

静岡県立こども病院

発注	(地独)静岡県立病院機構
設計	(株)日立建設設計
施工	平井工業(株)、(株)大建工社
木材供給	(株)ヤマカミ製材所、鹿島木材(株)等



【外来入口より病院受付を望む】

所在地	静岡市葵区漆山860番地
延べ面積・階数	36,705.6㎡・地上6階
用途・用途地域	病院・市街化調整区域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成25年11月～平成27年3月・平成27年4月～平成28年11月
設計費	17,475千円
建設費(建物部分)	377,050千円(10千円/㎡)
構造形式	鉄骨鉄筋コンクリート造
県産材利用量	0.9㎡(ヒノキ)
特徴	病院の顔である受付で「やわらかく安らぎの印象」を感じてもらえるよう、外来改修工事を機に、外来受付周辺に県産材の内装を施した。



【外来受付カウンター】



【受付上壁】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.00㎡/㎡

建築物

特別養護老人ホーム第二白寿園

発注	社会福祉法人 白寿会
設計	株式会社 飯尾設計事務所
施工	石川建設株式会社
木材供給	—



【施設全景】

所在地	磐田市掛塚3172番地1
延べ面積・階数	2504.3㎡ 地上3階
用途・用途地域	老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成27年5月～平成28年4月・平成28年5月～平成29年3月
設計費	36.720千円
建設費(建物部分)	171,908千円(69千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	14.7㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	エレベーターホールに枝付き桧自然木を配置。架台部分は杉の円形の椅子とし木の質感を感じられる施設とした。



【施設内ベンチ】



【エレベーターホール】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

県営住宅 麻機北団地1号棟

発注	静岡土木事務所
設計	(株)金丸建築設計事務所
施工	平井工業(株)
木材供給	(有)小寺製材所



【洋室】床仕上県産材複合フローリング

所在地	静岡市葵区北
延べ面積・階数	1,991.6㎡・地上5階
用途・用途地域	共同住宅・第1種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成26年9月～平成27年7月・平成28年1月～平成29年1月
設計費	11,880千円
建設費(建物部分)	494,083千円(248千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	63.9㎡(スギ)
特徴	洋室の床材に県産材複合フローリングを使用し、玄関内装壁に県産材を使用した。



【玄関】腰壁部県産杉板



【外観写真】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.03㎡/㎡

建築物

浜松中央警察署篠原交番

発注	静岡県
設計	(株)白柳一級建築設計事務所
施工	(株)五島組
木材供給	株式会社カクホン



【交番事務室】

所在地	浜松市西区篠原町
延べ面積・階数	129.6㎡・地上2階
用途・用途地域	交番・第1種住居地域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成27年6月～平成27年10月・平成28年2月～平成28年7月
設計費	2,376千円(解体設計費も含む。)
建設費(建物部分)	51,012千円(394千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	1.1㎡(ヒノキ)
特徴	腰壁部にヒノキの羽目板を施工した。



【交番事務室】



【交番相談室】

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.02 ㎡/㎡	0.01㎡/㎡

工作物

工事PR看板



【工事PR看板】

事業名	平成28年度農道整備(一般・農道保全)浮島地区3号道路1工事
所在地	富士市柏原
県産材使用量	0.1㎡(スギ)
事業費	73,690千円
事業主体	静岡県(富士農林事務所)
特徴	事業目的や工事内容を周知するため、工事現場に設置する工事PR看板に県産材を使用することにより、県産材の利用拡大に努めた。



【設置状況①】



【設置状況②】

工作物

南伊豆歩道(子浦日和山線)



【丸太階段工】



【誘導標識】



【丸太土留】

事業名	南伊豆歩道(子浦日和山線)自然歩道改修工事
所在地	賀茂郡南伊豆町子浦
県産材使用量	5.5㎡(スギ)
事業費	14,870千円
事業主体	静岡県(文化・観光部)
特徴	国立公園区域及び国指定名勝伊豆西南海岸内にある南伊豆歩道の一部が降雨により崩壊し、遊歩道の位置を変更したもの。周囲の景観を阻害しないよう配慮した。

工作物

県立森林公園ビジターセンターテラス



【ビジターセンターテラス全景】



【テラス床板の更新】



【テラス床板の更新】

事業名	平成28年度自然ふれあい施設再整備事業費森林公園VCテラス・ステージ補修工事
所在地	浜松市浜北区尾野
県産材使用量	6.1㎡(ヒノキ)
事業費	6,318千円
事業主体	静岡県(くらし・環境部)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、テラスの床板及び手摺り柵に静岡県産ヒノキを使用し、国定公園内のビジターセンターにふさわしい仕上がりとした。

工作物

歴史学習施設“ディアナ号”



【全景】

事業名	平成27年度社会資本整備総合交付金効果促進事業(緑地等)歴史的教育施設整備工事
所在地	富士市前田(ふじのくに田子の浦みなと公園内)
県産材使用量	7.8㎡(スギ)
事業費	88,094千円
事業主体	静岡県(田子の浦港管理事務所)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、側板に県産材を使用し、公園施設として親しみやすい仕上がりとした。



【近景】



【施工状況】

工作物

金剛杖モニュメント



【モニュメント】 富士山登山で使用される金剛杖を模した

事業名	平成28年度駅前金剛杖モニュメント修繕工事
所在地	富士宮市中央町
県産材使用量	1.2㎡(ヒノキ)
事業費	1,368千円
事業主体	富士宮市(都市整備部)
特徴	「金剛杖モニュメント」は、沿道住民らの発案により市が来街者のもてなしの施設として整備した。本修繕工事では、木面部材交換のほかに沿道住民らと協議して『焼印』をデザインを追加した。



【モニュメント】



【近影】 富士山の各山室で押印される「焼印」をデザイン化

木工沈床工



【完成写真(水位復旧後)】

事業名	平成28年度[第28-K3346-01号](一)大代川豪雨対策緊急整備事業工事(根固め工)
所在地	島田市大代
県産材使用量	23.1㎡(スギ)
事業費	15,698千円
事業主体	静岡県(島田土木事務所)
特徴	河床洗掘防止のため、災害の伝統的な復旧工法である木工沈床工を使用し、材料には県産材を使用した。



【設置状況】



【施工完了(水位復旧前)】

木柵護岸工



【全景】

事業名	平成28年度一級河川阿多古川豪雨対策緊急整備事業(河川)工事(木柵護岸工)
所在地	浜松市天竜区青谷
県産材使用量	76.9㎡(スギ・ヒノキ)
事業費	66,500千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	施工箇所は瀬や淵、河原などがあり、水質が良好であるため鮎釣りやバーベキューなど多くのレジャー客に親しまれている。そのため周辺の景観に調和し、階段構造により川へのアクセスが容易となる木柵護岸を採用した。



【近影】



【近影】

静砂工



【静砂工設置状況】

事業名	平成28年度浜松市沿岸域津波対策施設等整備事業 (海岸)工事(植栽工その5)
所在地	浜松市西区篠原町
県産材使用量	27.8㎡(スギ) L=1724.4m
事業費	25,298千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	防潮堤法面の植栽木を、飛砂・強風から保護し、確実な生育を促す。



【近景①】



【近景②】

防潮柵

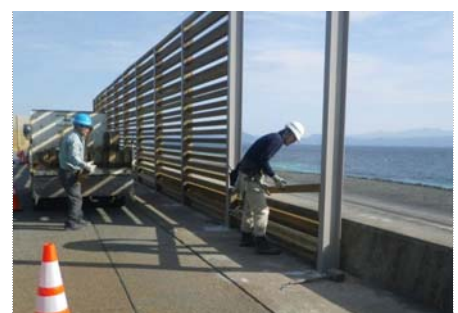


【防潮柵全景】

事業名	平成28年度ため池等整備(河川応急)沼田新田地区消波工1工事
所在地	富士市沼田新田
県産材使用量	2.4㎡(スギ)
事業費	7,721千円
事業主体	静岡県(富士農林事務所)
特徴	防潮柵の修繕工事に際し、曲りなど状態の悪い角材(横木等)を”富士市産”の杉角材に更新し、地元産の木材にこだわった。



【角材の搬入】



【角材の設置】

土木施設

防風工(バタ角)



【施工完了】防風工



【施工状況】防風工組立



【施工状況】防風工据付

事業名	平成28年度治山(防災林造成)白羽工事
所在地	御前崎市白羽
県産材使用量	26.2㎡(スギ・ヒノキ)
事業費	49,870千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	防災林造成の治山事業において、植栽木を強風による被害から保護し、その成長を助けるために防風工を設置している。木材を三角形構造に組み合わせた防風工であり、埋め込みは行わずに置くタイプのものであるため、施工性もよい。

土木施設

木製残置式型枠(谷止工上流側)



【内側からみた状況】太鼓材(t=9cm)を合板型枠に固定し設置



【外側からみた状況】太鼓材(t=9cm)を合板型枠に固定

事業名	平成28年度治山(治山施設等管理)川口工事
所在地	島田市身成(川口)
県産材使用量	1.9㎡(ヒノキ)
事業費	12,912千円
事業主体	静岡県(志太榛原農林事務所)
特徴	残置する県産材合板型枠の外側に、支保材として、2面取りした太鼓材を一定間隔で設置した。



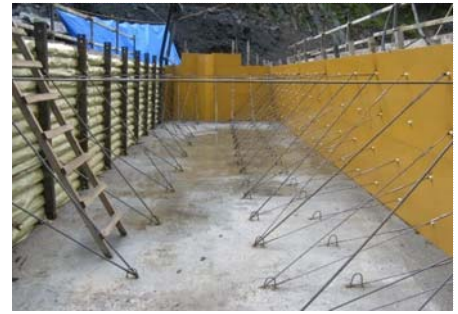
【上流側からみた型枠残置状況】

コンクリート床固工



【施工状況 合板型枠(県産材100%(下流))、残存型枠(上流)】

事業名	大井川大玉沢復旧治山工事
所在地	静岡市葵区小川内
県産材使用量	36.8㎡(スギ・ヒノキ)
事業費	121,446千円
事業主体	関東森林管理局 大井川治山センター
特徴	床固工の施行にあたり、丸太残存型枠(上流)及び県産材合板型枠(下流)を採用することで、木材の有効利用を図った。丸太残存型枠を使用することで工期の短縮が図られた。



【型枠組立施工完了状況】



【完成写真】

カチオンフレーム工法(県産材合板仕様)



【カチオンフレーム工法(県産材合板仕様) 谷止工完成時】

事業名	平成28年度治山(予防)本洞工事
所在地	伊豆市堀切
県産材使用量	1.7㎡(ヒノキ)、1.3㎡(合板)
事業費	16,983千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	通常の合板型枠工と比べ単管の設置撤去作業が不要なため、作業時間が短くなり施工性が向上した。合板に加え平割材も使用しているため通常の合板型枠工よりも木材利用量が向上した。全ての作業を型枠の内側から行うことができ、安全性が向上した。



【施工状況】カチオンフレーム組立



【型枠完成時(上流側)】合板・平割材残存

木柵工



【木柵工 設置状況】

事業名	平成28年度(主)伊東西伊豆線道路維持工事(木柵工)工事
所在地	賀茂郡西伊豆町大沢里
県産材使用量	52.3m ³ (スギ)
事業費	10,000千円
事業主体	静岡県(下田土木事務所)
特徴	道路山側法面からの小落石、枯枝等が路面に散乱するのを防止するため、老朽化した鋼製パイプと合板による既存の柵を撤去し、木柵(柵高50cm)を設置したものであり、木材利用により景観向上に景観向上に寄与すると考えられる。



【木柵工 設置状況】



【(参考)撤去した既設の柵
(鋼製パイプ及び合板製)】

仮設防護柵工



【全体設置状況】

事業名	平成28年度[第28-D8123-01号](一)静岡朝比奈藤枝線橋梁修繕(道路維持)工事(村良橋防護柵修繕工)
所在地	藤枝市岡部町村良
県産材使用量	1.4 m ³ (スギ)
事業費	6,300千円
事業主体	静岡県(島田土木事務所)
特徴	橋梁高欄の塗替塗装工を実施する際に、仮設防護柵の材料として県産材を使用した。



【設置状況】



【材料検収】

階段工



【巴川支杉谷津沢流域内】



【巴川支川天白沢流域内】



【巴川支杉谷津沢砂防堰堤本堤左岸側】

事業名	平成28年度巴川支川天白沢県単通常砂防工事(山腹工)
所在地	静岡市清水区大内
県産材使用量	2.6㎡(ヒノキ)
事業費	7,062千円
事業主体	静岡県(静岡土木事務所)
特徴	砂防流域内において、山腹保全管理を行うための階段工を丸太により設置した。人力による資材の運搬も可能となり、周囲の景観にも一致した。

簡易木製構造物設置



【設置状況①】



【設置状況②】



【設置状況③】

事業名	森の力再生事業(人工林再生整備事業)
所在地	静岡市葵区井川
県産材使用量	13.3㎡(ヒノキ)
事業費	4,561千円(工種のみでは697千円)
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	伐採木等を使用した簡易な土留(丸太2本積)を設置することで、土砂流出及び土壌侵食を防ぐことができる。

丸太筋工



【施工完了状況】

事業名	榛原川ホーキ雑復旧治山工事
所在地	榛原郡川根本町元藤川
県産材使用量	42.1m ³ (スギ・ヒノキ)
事業費	69,768千円
事業主体	関東森林管理局 大井川治山センター
特徴	山腹斜面へ水平方向に筋工を階段状へ設置することにより、雨水を分散させることにより、地表浸食の防止を図った。また、筋工に県産材丸太を採用することにより、木材の有効利用と資源循環の促進を図った。



【施工状況(木杭打込)】



【施工状況(横木結束)】

仮設工



【木製バリケード】

事業名	遠州広域水道供給事業見取支線ポンプ室築造工事
所在地	磐田市寺谷
県産材使用量	0.32m ³ (スギ)
事業費	44,102千円
事業主体	静岡県(企業局西部事務所)
特徴	木製バリケード20台には間伐材を利用した。



【木製バリケード】



【木製バリケード】

県産材による「配架台（ユーティリティーテーブル）」の作製の取組

(森林・林業局 林業振興課)

1 要旨

来庁者に県産材の魅力を伝えるとともに、森林認証材の認知度向上を図るため、消毒液ポンプやパンフレット類、名刺入れ等を置く「配架台」を、森林認証材の県産材で作製し、秘書室や県民サービスセンター、経済産業部に設置した。

「配架台」は、次の世代の木使いを担う高校生や大学生等にデザインを募集し、有識者やメーカー等の支援により、最優秀賞に選ばれた高校生が構造設計を決め、特別支援学校の生徒が組み立てた。

2 作製の経緯

月日	内容																
8/8 ～9/20	設計デザイン募集 次代の木使いを担う建築・木材関係の高校生、大学生及び専門学校生から 29 件応募有り																
10/18	デザイン表彰審査会 (委員長：寒竹伸一静岡文化芸術大学大学院デザイン研究科長) 経済産業部長賞 3 点を選定 <table border="1" data-bbox="347 831 1018 1025"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>受賞者氏名</th> <th>学校・学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最優秀</td> <td>小林 裕太</td> <td>島田工業高校 2 年</td> </tr> <tr> <td>優秀</td> <td>齊藤 昌輝</td> <td>沼津工業高校 2 年</td> </tr> <tr> <td>優秀</td> <td>佐野 王紀</td> <td>静岡デザイン専門学校 2 年</td> </tr> </tbody> </table>  最優秀賞デザイン [最優秀賞作品に対する審査委員の講評] ・ 周囲の景色の中で映える、直線的で美しい校倉の木組みのデザイン ・ 木の質感によって一層面白くなる可能性を秘めている	種類	受賞者氏名	学校・学年	最優秀	小林 裕太	島田工業高校 2 年	優秀	齊藤 昌輝	沼津工業高校 2 年	優秀	佐野 王紀	静岡デザイン専門学校 2 年				
種類	受賞者氏名	学校・学年															
最優秀	小林 裕太	島田工業高校 2 年															
優秀	齊藤 昌輝	沼津工業高校 2 年															
優秀	佐野 王紀	静岡デザイン専門学校 2 年															
11/7 ～12/13	構造設計決定 最優秀賞受賞者が、寒竹審査委員長や家具メーカー、工業技術研究所の指導を受け、構造設計を協議・決定																
12/13	森林・林業現地見学会 森林・林業について理解を深めるため、最優秀賞受賞者に対し、木材生産現場、製材工場及び家具工場を見学																
12月～	部材製造 家具メーカーの(株)キシルに、認証材(FSC 使用)による部材製造を委託																
1/23・24	部材組立 富士特別支援学校富士宮分校及び藤枝特別支援学校焼津分校の生徒が、授業の一環として部材を組み立て																
2/15 ～22	設置 11 台製作、東館の以下の場所に設置 <table border="1" data-bbox="347 1541 944 2056"> <thead> <tr> <th>階</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>森林・林業局</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>社会部記者室前</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>管理局・産業革新局 農業局</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>管理局・水産局 農業局</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>商工業局 産業革新局・就労支援局</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>秘書課応接スペース 副知事室待合スペース</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>県民サービスセンター</td> </tr> </tbody> </table>  配架台 (完成)	階	設置場所	13	森林・林業局	10	社会部記者室前	9	管理局・産業革新局 農業局	8	管理局・水産局 農業局	7	商工業局 産業革新局・就労支援局	5	秘書課応接スペース 副知事室待合スペース	2	県民サービスセンター
階	設置場所																
13	森林・林業局																
10	社会部記者室前																
9	管理局・産業革新局 農業局																
8	管理局・水産局 農業局																
7	商工業局 産業革新局・就労支援局																
5	秘書課応接スペース 副知事室待合スペース																
2	県民サービスセンター																
3/13	表彰 デザイン応募の最優秀賞及び優秀賞の受賞者に対し、経済産業部長賞を授与																

